

## 人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり。

### 続！人を大切に、世界に誇れる佐賀づくりVer.3！

- 1** 数える「命」を救いたい！  
災害など数々の危機管理の現場経験から積み重ねた「危機管理のプロ」としての知見を生かし、これからの佐賀の安全安心なシステムを強化。南海などの災害対策や新型コロナウイルス対策、地域医療体制の充実、がん対策、交通安全対策に全力を注ぎます。
- 2** 人の想いに寄り添い、温もりのある県政を  
人はそれぞれ様々な思いの中で生活しています。お年寄りや障害のある方、外国人など様々な声に耳を傾け、みんなが自分らしく生き生きと輝ける佐賀を目指します。今後とも個性が活躍する県政を大切にします。
- 3** 子育てで大満足“さが”  
子育ては自分育て、お母さんもお父さんも職場や地域の人も、皆で子どもと関わって共に成長する。子育てが楽しい。そんな「子育てして大満足“さが”プロジェクト」を引き続き前進させていきます。
- 4** 持続可能な社会に向けた佐賀版SDGsの取組  
よりよい世界を目指す国際目標「SDGs」(森川海人プロジェクト)や「歩くライフスタイル」。「さがすたいる」など、佐賀の土壌に合った佐賀らしいやり方で、CSOや民間の方々と連携し実現していきます。「山の会連(仮)」を世界し、佐賀の山をそれぞれの個性が輝くエリアへと進化させ、「山の倶楽部」(緑化フェア)開催へつなげます。
- 5** さらに広がる「さがん交通ネットワーク」！  
有明海沿岸道路、佐賀湾岸道路、西九州自動車道、九州佐賀国際空港、自津港、伊万里港。人や物の流れを生み出し地域の未来を拓く交通ネットワークの整備を、更に力強く推進していきます。あわせて、住民の暮らしに身近な道路整備を着実に進めます。
- 6** 農林水産業・中小企業の振興なくして県勢の浮揚なし  
今、後継者育成、抱い手づくりが急務です。大勢のトレーニングファームやものづくり技術の伝承により人づくりを支援。佐賀牛の生産、畜産品のブランド化、有明海の再生、プロジェクト65、ものづくり強国化プロジェクト、佐賀県の基盤で多岐にわたる農林水産業・中小企業の未来を力強く創っていきます。
- 7** SSP構想が拓くスポーツ新時代と佐賀らしい文化創造！  
SSP構想では、世界で活躍するトップアスリートの育成を通じて「スポーツの力」を生かした人づくりや、スポーツビジネスを核とした地域づくりを進めています。よいよい2023年春にはSAGAサンフーズパークがグランドオープン、県民がのびのびとするスポーツ大会やコンサート、文化祭イベント、国際会議、見本市などを実現します。SAGA2024国産品が、市町村連携、チームビルディング、オール佐賀で県民の健康にもとにも多くの関係者と交流を生み出します。また、世界が認める佐賀の伝統文化、これら佐賀の「本物」を守り、磨き、発信しています。



# 山口よしひろ

佐賀県知事

- 8** 「さが創生」で真の「自らの地域づくり」と観光交流  
「地域が主体の佐賀づくり」。多くの方が様々な形で地域づくりに参加し、地域自ら考え、自ら行動する。そんな現場でやる気あふれる皆さんの活動を大切にします。
- 9** デジタルで新しい社会システムを創出！  
佐賀を実験フィールドに、デジタル技術の社会実装にチャレンジし、世界につながるのーカルハブを目指します。佐賀県が最先端の「産業スマート化センター」DX化で今後もデジタル化を牽引します。
- 10** 新時代を担う教育県佐賀再構築！  
今、様々な分野で人材確保が課題に。佐賀県は人口に占める15歳未満の割合が全国3位と子どもが多い県。時代が変化し、子どもたちも多岐にわたる教育機会を必要とする。これからの教育県に、また第一歩の踏み出し学校づくりを進めます。

**山口よしひろプロフィール**  
1965年7月1日生まれ(57歳) 東京大学法学部卒 1989年自治省入省、内閣安全保障・危機管理政策課長、総務省選挙対策課長等を務める。東京大学教授(大学総合文化研究科)のほか、JT日経、フジテレビ等2019年総務委員会等委員でも活躍。2015年1月佐賀県知事就任。現在2期目。元地産地消活性化推進。座右の銘は「福心竹生」。妻と一男二女の5人家族。

## いのち・くらしを守る県政こそ



### かみむら 泰稔

は頑張ります

### 日本のいのち・くらしが第一

オスフレイ配備NO！  
佐賀空港は、平和外交の拠点に  
玄海原発ストップ！  
再生可能エネルギーへの転換を  
有明海再生へ  
諫早水門開放、海の環境を守る施策こそ  
住んで良し、子育て安心の佐賀県へ

私の原点は、命と平和です。息子が超低体重児で生まれたとき、2か月間、保育器で過ごしました。懸命に生きようとする命の尊さを身に染みて感じました。父は、北九州市で学徒勤員で風船舞の製造に関わっていたそうです。あの時、小倉に原発が落ちたら父も犠牲に、私もいません。戦争は許せない。平和が一番。その思いは揺るぎません。この佐賀県でのいのち・くらし、安全を守る県政を実現したい。私の思いです。一緒に、住んで良し、子育て良しの佐賀県をつくりましょう。

○子ども医療費助成を中学卒業まで  
○学校給食費の無償化  
○中学校卒業まで個人課税均等割ゼロ  
○教職員を増員して少人数学級の完全実施  
○高校・大学生へ給付制の奨学金を  
○中小企業を支援し、最低賃金は時給1500円をめざす  
○コロナ支援の継続と関連する業者への支援  
○米値の価格保障と野菜もめめ所得補償制度の復活  
○重症心身障がい者・ひとり親家庭の医療費窓口無料化  
○介護保険制度の改悪ストップ  
○統一協会と政治の癒着をたたす  
○水害に強いまちづくり



# 日本共産党

## かみむら 泰稔

党県書記長 57歳

**党をつかって100年。日本共産党の一員だから**

国民が主人公。住民の苦難軽減が立憲の精神。この立場で戦前からどんなに苦しい時も、信念を曲げず、筋を通してきたのが日本共産党です。

問題になっている旧統一協会の党員だから、県民の立場で頑張ります。

問題でも、30年以上前から危険性を告発し、被害者弁護団のみならず一緒に追及してきました。

かみむら泰稔は、この日本共産党の一員だから、県民の立場で頑張ります。

私たちが頑張ります  
副議長 井上ゆうすけ  
副議長 むとう明美

投票用紙には、候補者の氏名を  
**正しく、はっきり書きましょう**

せっかくの投票が無効になる場合があります。



## 投票が無効になる例

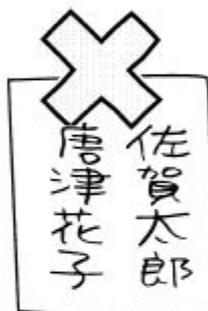
①

所定の投票用紙を使用  
していないもの。



②

2人以上の候補者の氏名  
を書いたもの。



③

候補者の氏名のほか、それ  
以外のことを書いたもの。



④

自分で書いていないもの。



⑤

立候補していない者の  
氏名を書いたもの。

⑥

誰の氏名を書いたの  
か確認できないもの。

⑦

単にいたずら書きした  
もの。

⑧

白紙投票（何も書いて  
いないもの。）

# 佐賀県知事選挙公報

佐賀県選挙管理委員会

## 政治家の寄附は禁止。有権者が求めることも禁止。

政治家が選挙区内の人に、  
お钱や物を贈ることは、法律で禁止されています。  
違反すると、処罰されます。  
また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。



政治家の寄附禁止

寄附禁止のルールを守って、  
明るい選挙を実現しましょう。



お歳暮やお年賀



入学祝・卒業祝



病気見舞い



秘書等が代理で出席する  
場合の結婚祝



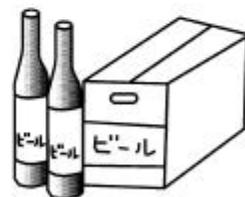
秘書等が代理で出席する  
場合の葬式の香典



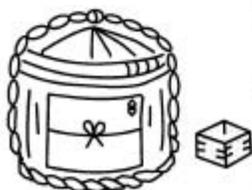
葬式の花輪・供花



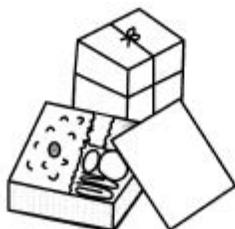
落成式・開店祝の花輪



町内会の集いや旅行などの  
催物への寸志や飲食物の差入



お祭りへの寄附や差入



地域の運動会やスポーツ大会  
への飲食物の差入

**贈らない！  
求めない！  
受け取らない！**

投票日は

# 12月18日 [日曜日]



あなたの一票大切に!

投票時間は

午前

# 7時から

午後

# 8時まで

※唐津市、武雄市、鹿島市、吉野ヶ里町、みやき町、有田町、大町町、江北町、白石町、太良町では、全投票所で投票時間が午後6時までとなっています。

※嬉野市の全投票所、神崎市の一部の投票所で投票時間がそれぞれ変更されていますので、各市からのお知らせをご確認ください。

※市町の選挙管理委員会から送付されている投票所入場券を持参いただくと、スムーズに投票をすることができます。投票所入場券がなくても、本人確認を行うことで投票をすることができます。

※18歳未満のお子様も一緒に投票所へ入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

## 投票日に投票できない方は

- 12月18日の投票日に投票できない方は**期日前投票**をお願いします。
- 期日前投票は、選挙人名簿登録地の市町で投票日の前日までに投票を行う制度で、手続きも簡単です。

### ■期日前投票ができる期間

**12月2日(金)～12月17日(土)までの毎日**

※午前8時30分から午後8時00分まで(土曜日・日曜日も投票できます)

※一部の期日前投票所を除く

(詳しくは、お住まいの市町の選挙管理委員会からのお知らせをご確認ください)

## 新型コロナウイルス感染防止対策は

- 投票所・期日前投票所では、定期的な換気や投票記録台の消毒、アルコール消毒薬の設置、使い捨て鉛筆又は消毒済筆記用具などの感染防止対策を講じています。
- 投票所ではマスク着用、手指消毒、靴エチケット、周りの方との距離の確保などへのご協力をお願いいたします。
- 来場前・帰宅後は手洗いうがいをしましょう。
- 鉛筆やシャープペンシルなどを持参して投票の記載に使用することができます。
- 投票所の混雑時には、入場をお待ちいただく場合があります。混雑時を避けた来場をご検討ください。
- 過去の選挙での投票所・期日前投票所の混雑状況は、佐賀県選挙管理委員会HPをご覧ください。

佐賀県選挙管理委員会

検索

## 投票用紙の色は

クリーム色

- 投票用紙には、候補者の氏名のみを記入し、それ以外の字や記号は書かないでください。(投票自体が無効になる場合があります。)
- 候補者の氏名は、投票記録場所に掲示してある候補者一覧表をよく確認して記入しましょう。

## 新型コロナウイルス感染症による 宿泊・自宅療養者は

- 特別郵便等投票ができます。詳しくは、お住まいの市町の選挙管理委員会にお問い合わせください。
- 濃厚接触者は、特別郵便等投票の対象外であり、マスク着用や手指消毒などの感染防止対策をとったうえで投票所で投票できます。